



克己ということ

先日の全校朝会で表彰伝達を行いました。こどもたちにたくさんの表彰状を渡した後、次のような話をしました。「順位は人との勝ち負け、人に勝って順位がつきます。しかし、勝負はそれだけでなく、**順位を出すまでの長い長い自分との勝ち負けがあるのです。**」自分に**勝つことを克己**といいます。

今年大活躍した錦織圭選手のことは皆さんご存じだと思います。世界ランクは5位まで急上昇し、トーナメントでは4回の優勝を飾るなど大活躍でした。その錦織選手の躍進の原動力は精神面が強化されたからだと言われています。マイケル・チャンというコーチに師事して、厳しい練習やトレーニングに取り組み、厳しい練習を乗り越えて大会に臨んでいるそうです。苦しい、うまくいかない、投げ出したくなるそんな自分と向き合って自分

に勝って練習を乗り越えているのだと思います。まさに克己（おのれにかつ）ことができて才能が花開いたのだと思います。**才能は克己の上に花開く**のです。

少し厳しい言い方をすれば、人に勝っても価値の無い勝ちがあります。自分との戦いに勝てなかった時には、人に勝って順位はついててもその順位に価値はありません。偶然勝った、または力を磨かないうちに勝ったからです。逆に「価値のある勝ち」もっと言えば「価値のある負け」もあるのではないのでしょうか。自分に勝ち練習に取り組んで、自分の持っているものを出し切った時、ついてくる順位はそれぞれに大きな価値を持ちます。だから練習が大切、結果を出すまでの過程が大切なのです。「**勝つまでが大事**」なのです。こどもたちにこのことを伝えたくて朝会で話をしました。

【東伯郡小学校PTA連合会スポーツ交流会 御礼】

昨日16日に郡Pスポーツ交流会が三朝町で開催されました。今年は「綱引き」で交流を深めました。わたしたちの羽合小学校は、初戦北条小に勝利し最高の滑り出しでしたが、優勝した大栄小や準優勝の浦安小、3位入賞の八橋小に破れ、健闘及ばず決勝トーナメントに進むことができませんでした。残念でしたが楽しい交流になりました。参加いただいた保護者の皆さんありがとうございました。

予選リーグで敗れたとはいえ、今回の交流会はわたしたちの羽合小学校PTAの皆さんのすばらしさを実感した交流会でした。同じ湯梨浜町の東郷小や泊小の応援をしましょうという声かけをして、自分のチームであるかのような応援されたり、最後の閉会式まで残って入賞チームに拍手を送られたり、とってもうれしく思いました。他の人を心から応援できる、祝福できる人はみんなからも祝福されるのだと思います。うれしい交流会となりました。ありがとうございました。来年はもっともっとたくさんで、競技や応援に出かけましょう。